

平成 19 年 11 月 20 日

2007 緑区民まつりにおける 防災及び建設業に関する市民アンケート結果報告書

(社)横浜建設業協会 緑区会
会 長 小 林 清 一

．はじめに

1．調査の目的

横浜市の調査において、市民の行政に対する要望に防災・防犯が上位を占める昨今、社団法人横浜建設業協会緑区会は、防災作業や防犯こども 110 番などの地域貢献活動に努め、ここ数年は緑区民まつりにも参加して、活動のPRを行っている。

しかしながら、市民の建設業界に対するイメージは、耐震偽装問題や談合問題など負の部分も払拭できていないのが現状である。

今回、当会は過日開催された「2007 緑区民まつり」において当会の防災作業活動などを紹介するとともに、防災及び建設業についてのアンケートを実施した。

アンケートでは避難場所や日頃の防災対策について、また建設業のイメージや公共工事についての質問を行った。これらの回答から市民の防災に対する意識の現状を把握し、より一層の防災対策に役立てること、また、建設業に対する期待や要望を理解し、今後の地域貢献活動に活かしていくことを目的とする。

2．調査の方法

平成 19 年 10 月 21 日、県立四季の森公園にて開催された「2007 緑区民まつり」の出展ブースにて来場された市民の方及び出展した他団体の方に対してアンケート用紙を配布し、無記名で該当項目を選択する方式により、391 名から回答を得た。回答者の属性(年代・性別・住所)を表 A、表 B 及び図 A から図 C に示す。

．アンケート結果

1．(社)横浜建設業協会 緑区会について

(社)横浜建設業協会緑区会を知っている方は約 33%で、19 歳以下及び 30 歳代を除いて、女性より男性のほうが知っている割合が高い。

また、年代も 30 歳代から 70 歳以上へ向けて、知っている人の割合が増えており、30 歳代男性の認知度が極端に低いことがわかる。

2. 公共工事について

公共工事を迷惑と答えた人は全体で約 4%と極めて低い値となった。「迷惑でない」と「どちらでもない」が残りを二分する形となった。回答者からは「交通渋滞のときだけは迷惑と感じてしまう」や「完成するまでの我慢」、「工事が終われば良くなるので構わない」という声が聞かれ、公共工事に対する、ある程度の理解がうかがえる。

3. 建設業者の災害活動について

災害時の応急活動や復旧活動を実際に見たことがある人は全体の約 28%となった。男女別では 60 歳代を除いてすべて男性が女性を上回り、40~60 歳代にかけて高い割合となっている。なお、横浜市では、平成 16 年 10 月に大雨による土砂災害が各地で発生し、多くの場所で土のう積みやシート掛けなど、被害の拡大を防止する措置が行われた。

4. 災害活動について

がけ崩れなどの災害時の活動は誰がすべきかという問いでは「土木事務所などの市職員」という回答が最も多く、約 66%の人が挙げた。30~50 歳代の女性で高く、特に 40 歳代の女性では 90%の人が挙げており、いざというときの市行政への期待の高さがうかがえる。

次に「その土地の所有者や住民」、「近隣の住民」、「建設業者」、「一般のボランティア」という順になった。建設業者が市や行政と災害作業について協定を結んでいることは市民にはあまり知られていないためか、建設業者の割合がやや低めとなっている。

その他の回答としては「消防」が 4 名、「自衛隊」が 2 名挙げていた。また、「全員で」という回答が数名あったが、それはそれぞれの項目に参入した。

5. 建設業のイメージ

建設業に対するイメージを尋ねたところ、男性では「競争が厳しい」「社会に貢献している」「危険」の順、女性は「危険」「競争が厳しい」「社会に貢献している」の順で、次の「談合」までが 27%と挙げる人が多かった。「安全」「明るい」は男性の方が多く、「怖い」「汚い」は女性の方が多かった。

年代別に見ると「競争が厳しい」は現役世代である 30~50 歳代の男性を中心に多く、「危険」は 30 歳代男性、「社会に貢献している」は 40~50 歳代男性で多い。また「談合」は 50 歳代女性と 60 歳代男性で高い数字となった。

その他では、女性 3 名が「大変」を挙げた。

6. 防災への関心

防災について関心があるかの問いに約 94%の人が「ある」と回答している。50 歳代男性と 70 歳以上の女性で 9 割を若干下回るものの、年代・性別に関係なく、非常に多くの人に関心を持っていることがわかる。

今年は 3 月に能登半島地震(死者 1 名、負傷者約 270 名、住宅の全半壊約 340 棟)、7 月に新潟県中越沖地震(死者 10 名、負傷者約 1,840 名、住宅の全半壊約 1,680 棟)が相次いで発生したほか、各地で記録的大雨による災害が起きたことも防災に対する意識を高めているのだと考えられる。

7. 防災訓練への参加経験

全体の 7 割の人が防災訓練に参加したことがあると回答した。男女別では 30～60 歳代で男性より女性が高く、その他の年代では逆に女性より男性が高い。また、年代別では 20～40 歳代の女性と、30～40 歳代の男性の割合が低く、特に 40 歳代男性はちょうど半数、30 歳代男性では半数に満たないという結果になった。

8. 防災訓練について

防災訓練については約 96%の人が行ったほうがいいと回答している。70 歳以上の女性でやや低いものの、他はすべて 9 割を超え、特に 19 歳以下と 50 歳代では男女ともに全員が必要と回答した。

9. 避難場所の認知度

「地域防災拠点」は「家屋の倒壊等により自宅に戻れない場合に避難生活を送るための場所」また、「広域避難場所」は「大地震等により大規模な災害が発生した場合に、その輻射熱や煙等から身を守るための場所」である。自身の避難場所を両方知っている人は約 47%にとどまった。基本的に「地域防災拠点」は近くの小・中学校、「広域避難場所」は大きな公園や大学などだが、両者の認知度に大きな差が出た。「広域避難場所」を知らない人は約 20%だが、「地域防災拠点」を知らない人は約 40%にのぼる。

男女別では両方知っている人は男性のほうが多く、特に 70 歳以上の男性は 76%が両方知っていた。年代別では、年齢が高くなるにつれて知っている割合も高くなる傾向にあり、20 歳代の女性、30 歳代の男性では両方知らない人の割合がそれぞれ 3 割、2 割を超えている。

10. 災害への備え

災害に備えて食料・水の備蓄をしている人は全体の約 73%で最も多かった。男女別で見ると、30～50 歳代では女性のほうが多く、60 歳代以上になると男性のほうが多くなる。

家族での話し合いを日頃から実行している人は意外に少なく、約 37%にとどまるが、40 歳代女性で約 67%と突出して高く、逆に 50 歳代男性は約 17%と突出して低い。

防災訓練に日頃から参加している人も全体の約 36%で、年齢が高くなるにつれて高い値を示す傾向にあり、20～30 歳代は男女とも参加者が少ない。

「消火器や火災報知器の設置」、「自宅の耐震補強」、「擁壁・庭の改良」の 3 項目は住まいの形態によって必要の有無があり、一概には比較できないが低い数字にとどまる結果となった。

まとめ

まず、今回のアンケートは「緑区民まつり」に来場した市民を対象に行ったものであり、通常のモニターや電話によるアンケートとは異なり、属性に偏りがあることを前提としている。つまり、いくつか列挙すると、女性が多いこと、小さい子供を持つ 30 歳代と団塊の世代といわれる 50～60 歳代が多いこと。更には、区のイベントに積極的に参加する方々であること。以上のような属性の特徴があることを念頭においていただきたい。

はじめに、社団法人横浜建設業協会緑区会の知名度については決して高い数字とはいえないが、約 3 分の 1 の方に知っていただいていることに感謝するとともに、今後も様々な地域活動を通じてアピールできればと考えている。

今回のアンケート結果から建設業には、「危険」や「談合」といったネガティブなイメージが依然として強い一方で、「社会に貢献している」という意見も多くいただいた。横浜市では地方と違い、公共工事は無駄なものを作るのではなく「必要なものをつくる」「より良いものにする」という意識が高く、迷惑と捉える人が極めて少ない。建設業者は必要な道路を整備し、必要な施設をつくることによって、より快適なまちづくりの一翼を担っている。しかし、そのようなハード面の社会貢献だけでなく、災害時の応急活動や防犯こども 110 番活動などを通じて、市民に安全・安心を届けるソフト面からの社会貢献にも努めることが、建設業界の使命であると考えます。

また、災害が発生した場合、市行政に対する市民の期待が極めて高いことがわかった。建設業者は災害時に市からの要請により応急活動を行う協定を締結しているため、市民の期待は市を通じて建設業者に向けられているとすることができる。その期待に応えるため、各区役所や土木事務所との周到な準備と協力、そして迅速な対応が必要である。

今回のアンケートから市民の防災に対する関心は極めて高く、防災訓練も必要であるという意見が圧倒的に多かった。しかし、防災訓練の必要性を認めながらも 20～30 歳代や 40 歳代の男性を中心に参加していない人が多い。訓練実施の周知の徹底だけでなく、実施日や時間・場所、また別のイベントとのタイアップなど、様々な人が参加できるような訓練にする必要があるのではなかろうか。

避難場所については「広域避難場所」に比べ、近くの小・中学校である「地域防災拠点」の認知度が低く、約 4 割の人が知らなかった。これは「地域防災拠点」の名があまり浸透し

ていないからではないかと考えられる。つまり、「災害時には近くの学校へ避難する」ということは広く理解されていても、そこが「地域防災拠点」と呼ばれる場所であることを知らないのではなかろうか。「広域避難場所」のように看板を多く設置するなどして、ある程度解決できると思われるが、小・中学校とは普段縁のない20～30歳代の単身者や入学前の子供を持つ人などへの周知方法も合わせて検討するべきである。

災害への備えとしては防災への関心の高まりから「食料、水の備蓄」をしている人が多かったものの、「家族での話し合い」をしている人が意外と少なかった。家族や近所、自治会など小さなまとまりから、災害時の具体的な取り決めを予め行っておくべきではないだろうか。また、持ち家が賃貸か、戸建てか共同住宅かによって一概に比較はできないが、自宅の耐震補強などの実施率も低く、現行の助成制度をより促進する工夫が必要である。そのほか、今年緑区が発行した防災ハンドブックのような、災害への備えの意識を促進する活動を継続しなければならない。

今回のアンケートから、以上のように市民の防災意識の現状を捉え、問題点を認識することができた。これも、このアンケートに回答いただいた一人一人の協力があったからであり、この場を借りて感謝申し上げますとともに、防災に対する意識がこのアンケートによって僅かでも向上するように祈念する次第である。

回答者の属性

回答者の属性<年代・性別>

単位/人

	不明	～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳～	合計
男性	1	2	4	27	16	29	45	25	149
女性	9	5	13	75	30	47	38	18	235
不明	7								7
合計	17	7	17	102	46	76	83	43	391

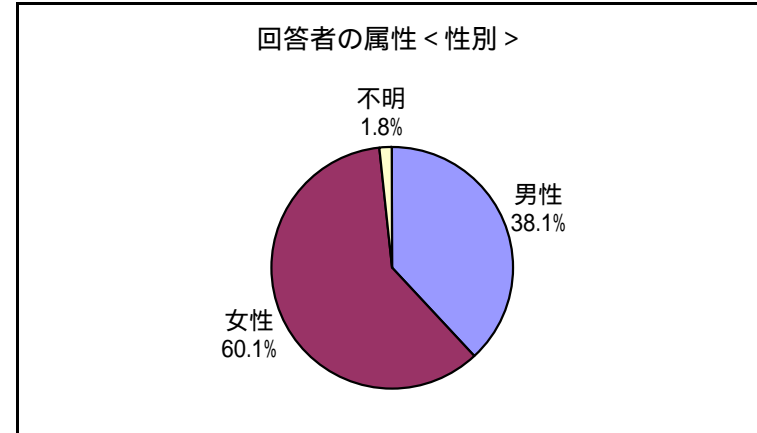
表A

回答者の属性<住所>

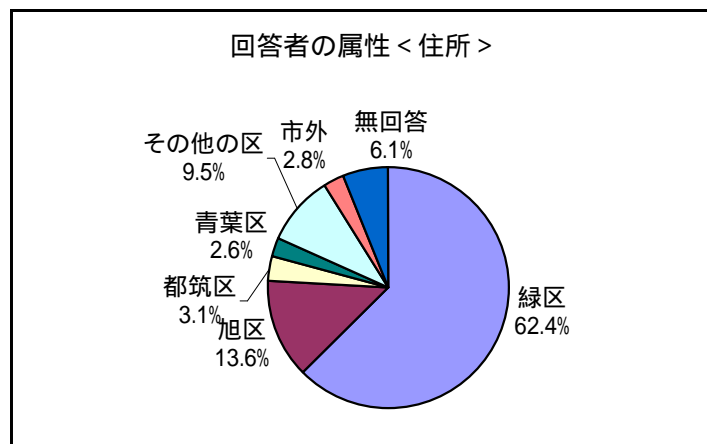
単位/人

	人数	割合
緑区	244	62.4%
旭区	53	13.6%
都筑区	12	3.1%
青葉区	10	2.6%
その他の区	37	9.5%
市外	11	2.8%
無回答	24	6.1%
合計	391	100.0%

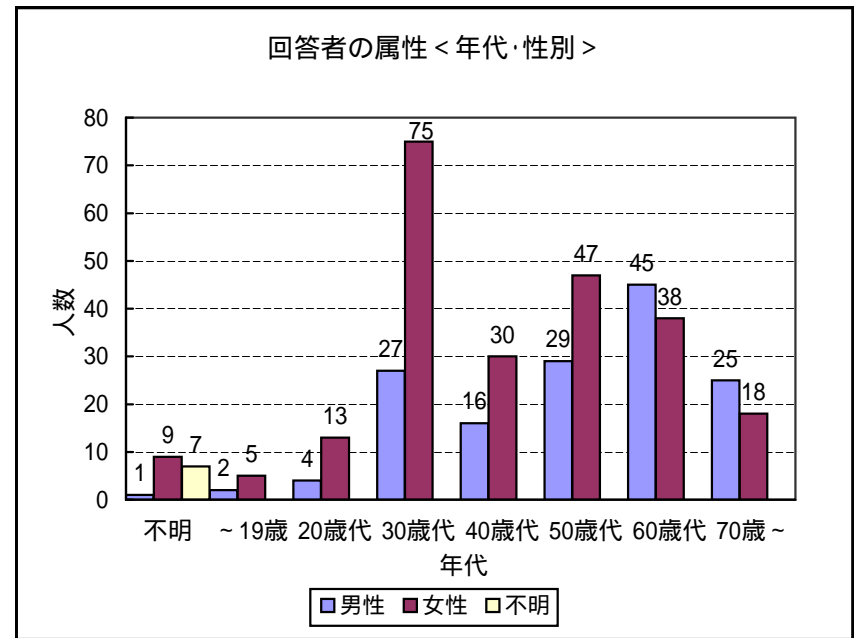
表B



図A



図C



図B

1. (社)横浜建設業協会 緑区会について

(社)横浜建設業協会 緑区会を知っていますか？

	男性	女性	不明	合計
はい	43.0%	25.5%	57.1%	32.7%
いいえ	55.0%	72.8%	42.9%	65.5%
無回答	2.0%	1.7%		1.8%

表1-1

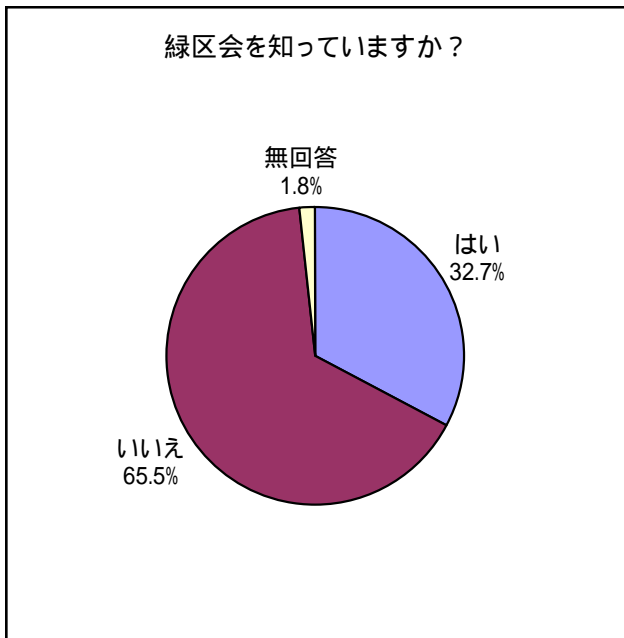


図1-1

知っている方の割合

	不明	～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳～	合計
男性	100.0%		50.0%	3.7%	31.3%	44.8%	53.3%	72.0%	43.0%
女性	44.4%	20.0%	15.4%	12.0%	16.7%	31.9%	44.7%	38.9%	25.5%
不明	57.1%								57.1%
合計	58.8%	14.3%	23.5%	9.8%	21.7%	36.8%	49.4%	58.1%	32.7%

表1-2

図7-2

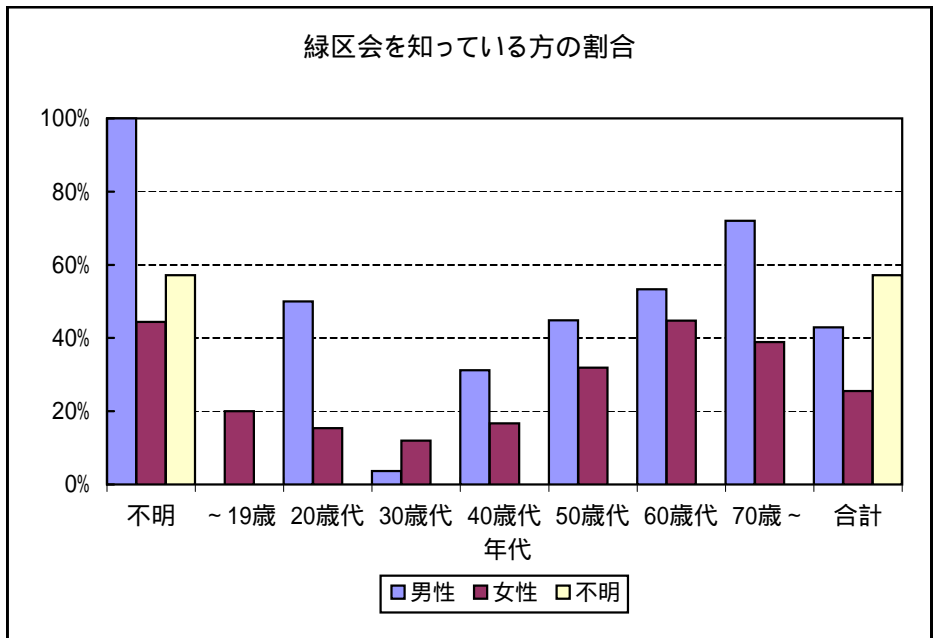


図1-2

2. 公共工事について

公共工事について

	不明			～19歳		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳～		合計	
	男性	女性	不明	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
迷惑			14.3%					3.7%	1.3%				6.4%	2.2%	7.9%	12.0%	5.6%	3.4%	3.4%
どちらでもない		55.6%	57.1%	50.0%	20.0%	75.0%	38.5%	51.9%	54.7%	18.8%	53.3%	34.5%	44.7%	40.0%	52.6%	24.0%	33.3%	36.9%	48.9%
迷惑でない	100.0%	33.3%	14.3%	50.0%	80.0%	25.0%	61.5%	44.4%	44.0%	81.3%	40.0%	65.5%	46.8%	55.6%	31.6%	52.0%	50.0%	57.0%	43.8%
無回答		11.1%	14.3%								6.7%		2.1%	2.2%	7.9%	12.0%	11.1%	2.7%	3.8%

表2-1

	合計			合計
	男性	女性	不明	
迷惑	3.4%	3.4%	14.3%	3.6%
どちらでもない	36.9%	48.9%	23.5%	44.5%
迷惑でない	57.0%	43.8%	14.3%	48.3%
無回答	2.7%	3.8%	14.3%	3.6%

表2-2

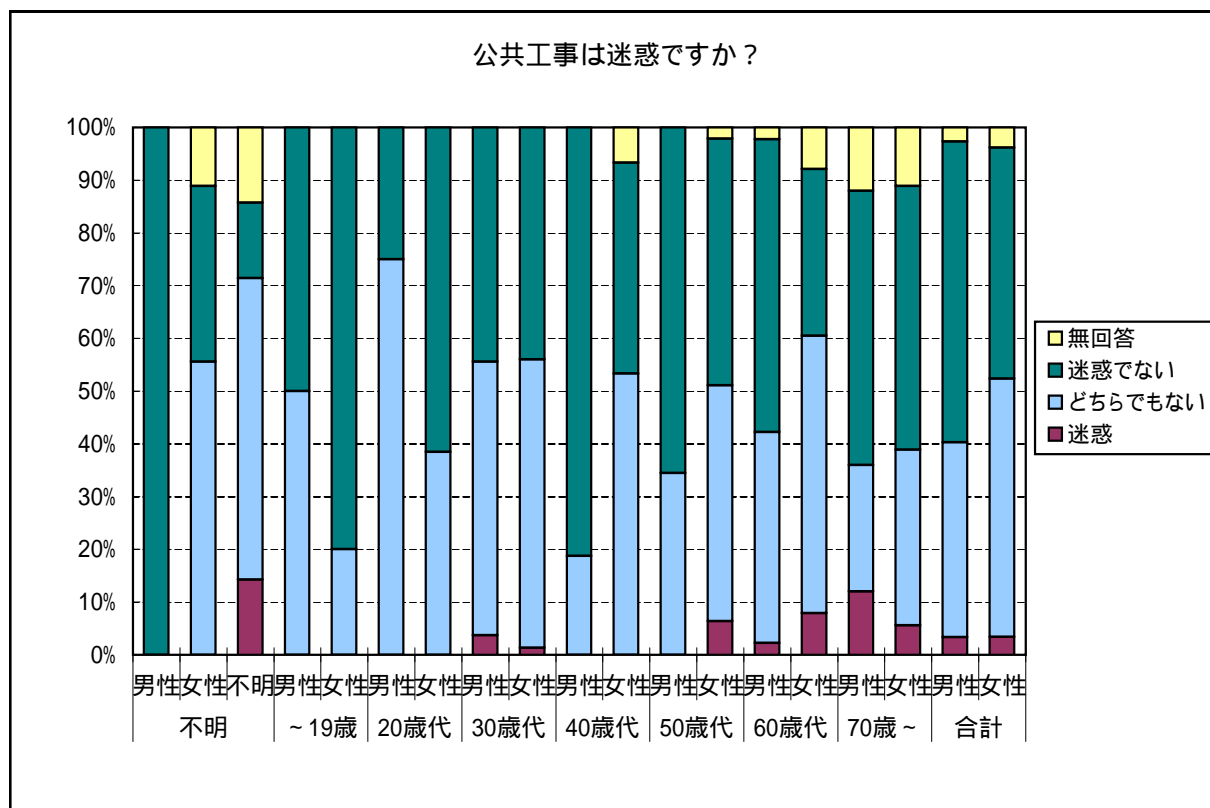


図2

3. 建設業者の災害活動について

建設業者は災害時に応急活動や復旧活動を行います。
 そのような活動を実際に見たことがありますか？

	男性	女性	不明	合計
はい	38.9%	21.3%	14.3%	27.9%
いいえ	58.4%	77.4%	85.7%	70.3%
無回答	2.7%	1.3%		1.8%

表3-1

「実際に見たことがある」方の割合

	不明	～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳～	合計
男性	100.0%	50.0%	25.0%	25.9%	43.8%	51.7%	40.0%	32.0%	38.9%
女性	33.3%	20.0%	7.7%	12.0%	20.0%	17.0%	44.7%	27.8%	21.3%
不明	14.3%								14.3%
合計	29.4%	28.6%	11.8%	15.7%	28.3%	30.3%	42.2%	30.2%	27.9%

表3-2

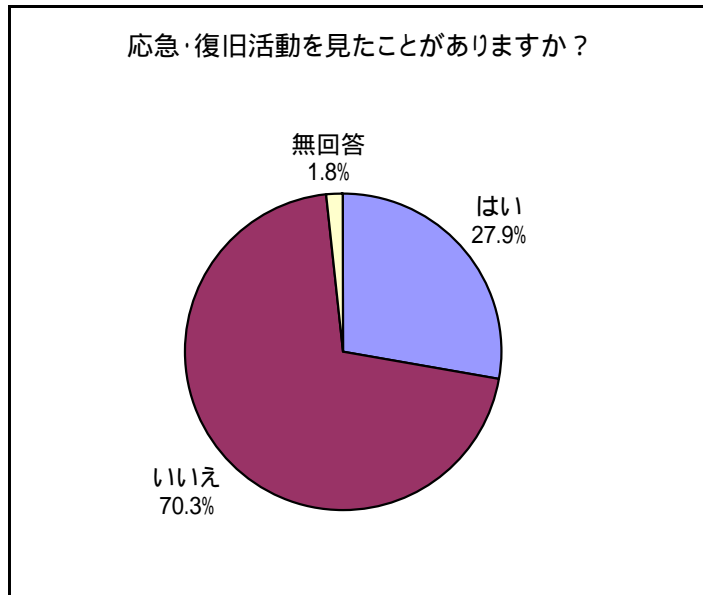


図3-1

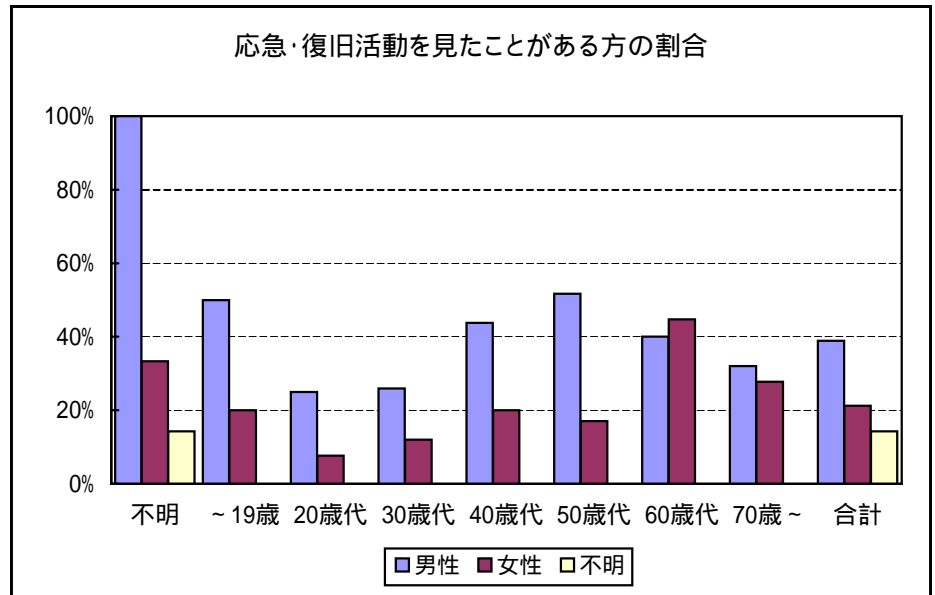


図3-2

4. 災害活動について

台風や大雨などでがけ崩れ等が発生した場合、土のうを積んだりシートをかけて被害の拡大を防ぎます。このような作業は誰が行うべきだと思いますか？

	不明			～19歳		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳～	
	男性	女性	不明	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
土木事務所などの市職員	100.0%	55.6%	57.1%	50.0%	60.0%	50.0%	53.8%	63.0%	76.0%	62.5%	90.0%	55.2%	74.5%	55.6%	68.4%	60.0%	38.9%
その土地の所有者や住民		44.4%	71.4%		20.0%	50.0%	53.8%	44.4%	46.7%	43.8%	50.0%	48.3%	55.3%	44.4%	36.8%	44.0%	38.9%
近隣の住民		33.3%	28.6%		40.0%	50.0%	53.8%	37.0%	34.7%	37.5%	43.3%	48.3%	51.1%	44.4%	36.8%	48.0%	44.4%
建設業者	100.0%	22.2%	14.3%	50.0%	20.0%	25.0%	69.2%	14.8%	33.3%	25.0%	46.7%	37.9%	27.7%	31.1%	21.1%	40.0%	11.1%
一般のボランティア		22.2%	14.3%		40.0%	25.0%	38.5%	11.1%	18.7%	31.3%	36.7%	13.8%	31.9%	24.4%	34.2%	28.0%	22.2%
その他		11.1%		50.0%			7.7%	11.1%	4.0%		6.7%		2.1%				

表4-1

(複数回答)

	合計			
	男性	女性	不明	合計
土木事務所などの市職員	58.4%	71.1%	57.1%	66.0%
その土地の所有者や住民	44.3%	46.4%	71.4%	46.0%
近隣の住民	43.0%	41.3%	28.6%	41.7%
建設業者	30.9%	31.5%	14.3%	30.9%
一般のボランティア	20.8%	28.1%	14.3%	25.1%
その他	2.7%	3.4%	0.0%	3.1%

表4-2

(複数回答)

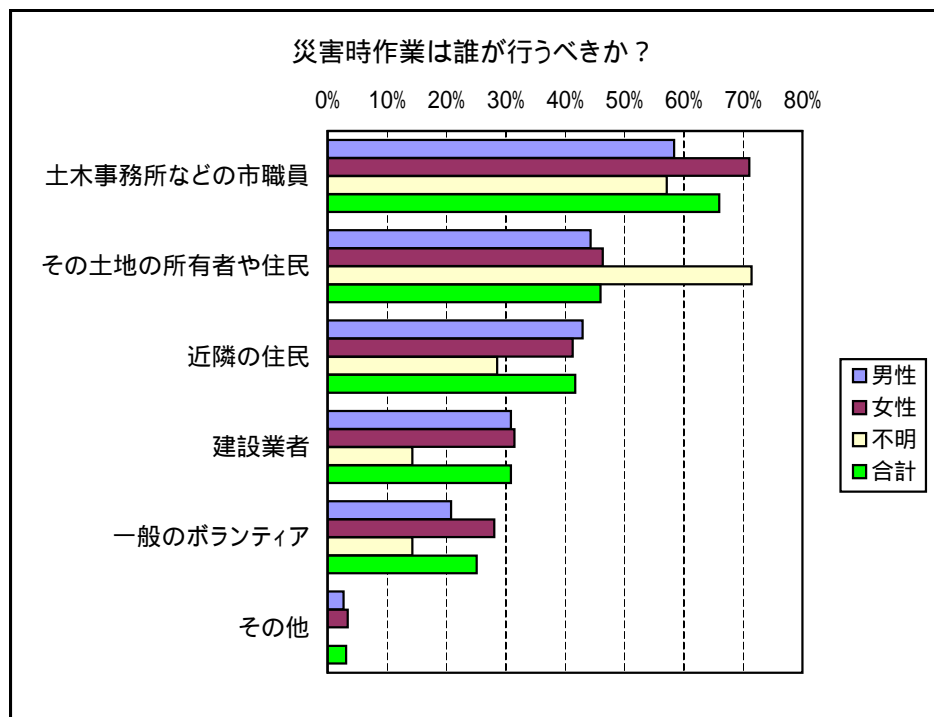


図4

5. 建設業のイメージ

あなたは建設業に対してどのようなイメージをお持ちですか？

	不明			～19歳		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳～	
	男性	女性	不明	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
競争が厳しい		22.2%	42.9%			25.0%	15.4%	51.9%	29.3%	62.5%	63.3%	62.1%	51.1%	48.9%	44.7%	28.0%	27.8%
危険			42.9%		40.0%	50.0%	46.2%	63.0%	49.3%	31.3%	46.7%	44.8%	42.6%	24.4%	31.6%	32.0%	27.8%
社会に貢献している	100.0%	22.2%	28.6%	50.0%		25.0%	30.8%	29.6%	26.7%	50.0%	40.0%	48.3%	34.0%	42.2%	26.3%	28.0%	38.9%
談合		11.1%	14.3%	50.0%		25.0%	23.1%	25.9%	22.7%	18.8%	30.0%	24.1%	44.7%	42.2%	21.1%	24.0%	11.1%
安全	100.0%	22.2%	28.6%		40.0%		15.4%		6.7%	6.3%	13.3%	10.3%	6.4%	20.0%	15.8%	36.0%	22.2%
明るい		11.1%				25.0%	30.8%	11.1%	2.7%	18.8%		3.4%	6.4%	13.3%	15.8%	36.0%	11.1%
うるさい			42.9%		20.0%		15.4%		9.3%	12.5%	13.3%	13.8%	8.5%	6.7%	5.3%	12.0%	
怖い			28.6%				7.7%	11.1%	6.7%		13.3%	6.9%			5.3%	4.0%	11.1%
暗い									2.7%	6.3%	3.3%	3.4%	4.3%	6.7%			5.6%
汚い							7.7%		2.7%	6.3%			2.1%				5.6%
その他								11.1%	2.7%	6.3%	10.0%		6.4%	4.4%	2.6%		

表5-1

(複数回答)

	合計			合計
	男性	女性	不明	
競争が厳しい	49.0%	38.7%	42.9%	42.7%
危険	37.6%	40.9%	42.9%	39.6%
社会に貢献している	39.6%	30.2%	28.6%	33.8%
談合	29.5%	26.0%	14.3%	27.1%
安全	15.4%	11.9%	28.6%	13.6%
明るい	15.4%	7.7%		10.5%
うるさい	8.1%	8.5%	42.9%	9.0%
怖い	4.0%	6.0%	28.6%	5.6%
暗い	3.4%	2.6%		2.8%
汚い	0.7%	2.1%		1.5%
その他	4.0%	3.8%		3.8%

表5-2

(複数回答)

建設業のイメージ

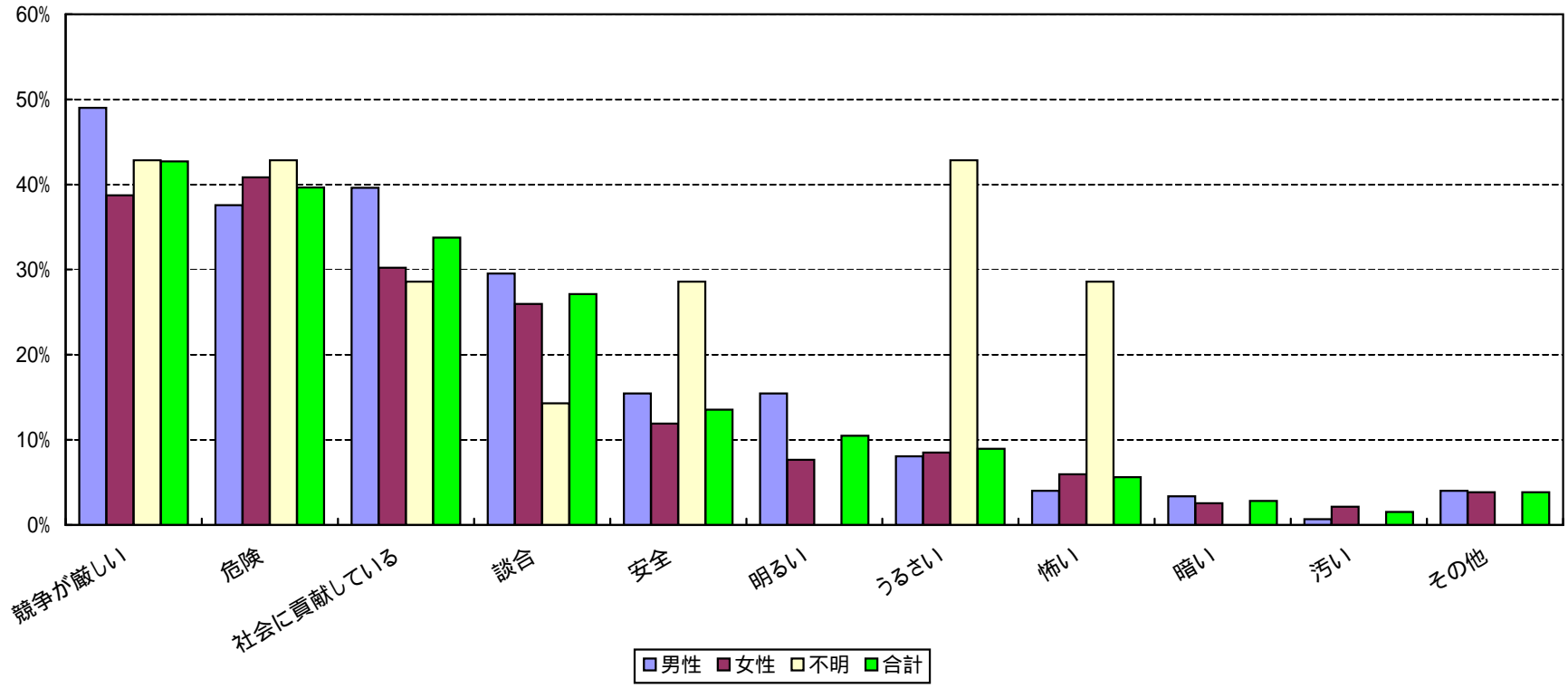


図5

6.防災への関心

あなたは「防災」について関心がありますか？

	男性	女性	不明	合計
はい	94.6%	93.6%	100.0%	94.1%
いいえ	3.4%	3.8%		3.6%
無回答	2.0%	2.6%		2.3%

表6-1

「「防災」について関心がある」方の割合

	不明	～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳～	合計
男性	100.0%	100.0%	100.0%	92.6%	100.0%	89.7%	97.8%	92.0%	94.6%
女性	88.9%	100.0%	100.0%	93.3%	90.0%	95.7%	94.7%	88.9%	93.6%
不明	100.0%								100.0%
合計	94.1%	100.0%	100.0%	93.1%	93.5%	93.4%	96.4%	90.7%	94.1%

表6-2

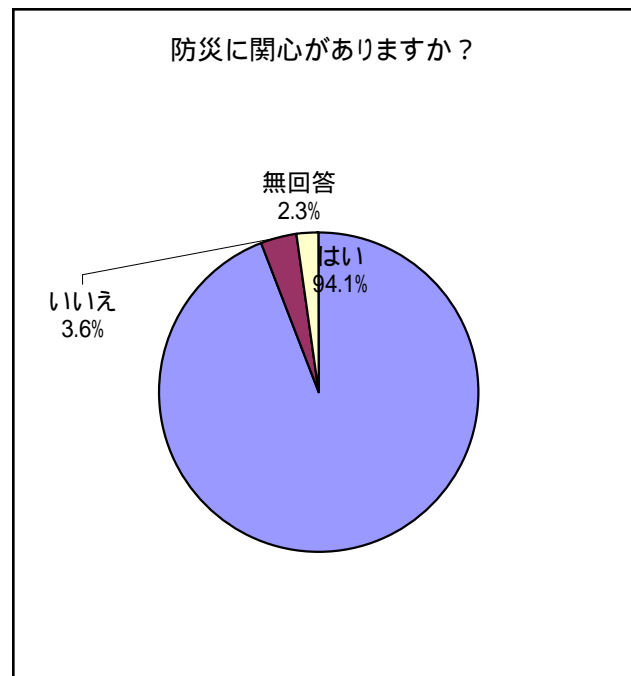


図6-1

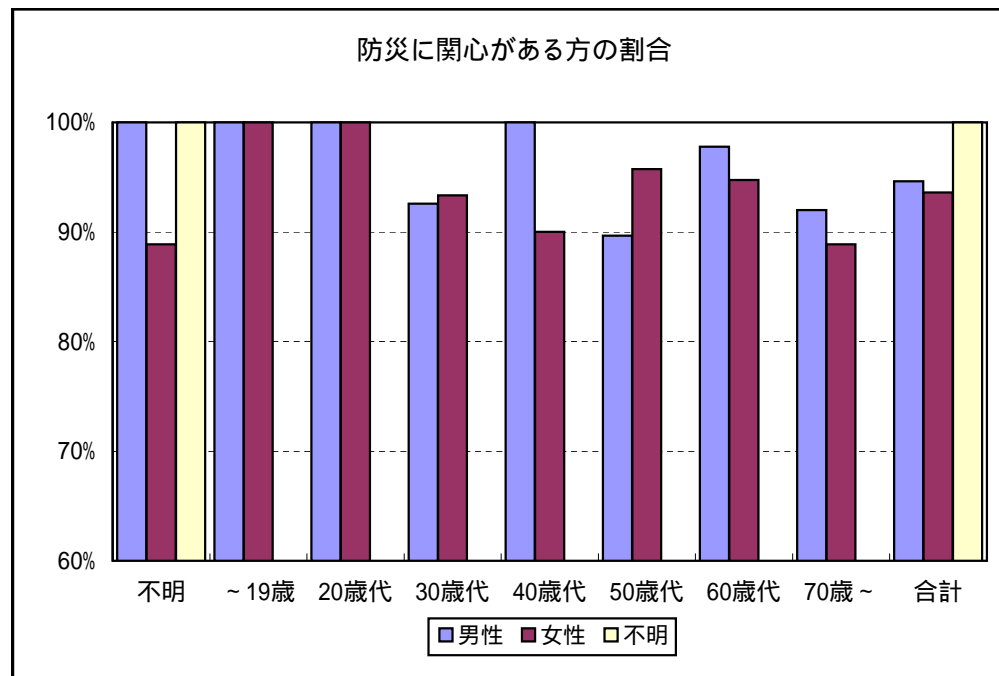


図6-2

7.防災訓練の参加経験

今までに市・区・自治会等の防災訓練に参加したことがありますか？

	男性	女性	不明	合計
はい	69.8%	70.6%	71.4%	70.3%
いいえ	28.9%	28.1%	14.3%	28.1%
無回答	1.3%	1.3%	14.3%	1.5%

表7-1

「訓練に参加したことがある」と答えた方の割合

	不明	～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳～	合計
男性	100.0%	100.0%	75.0%	48.1%	43.8%	75.9%	82.2%	76.0%	69.8%
女性	88.9%	80.0%	53.8%	56.0%	56.7%	87.2%	89.5%	72.2%	70.6%
不明	71.4%								71.4%
合計	82.4%	85.7%	58.8%	53.9%	52.2%	82.9%	85.5%	74.4%	70.3%

表7-2

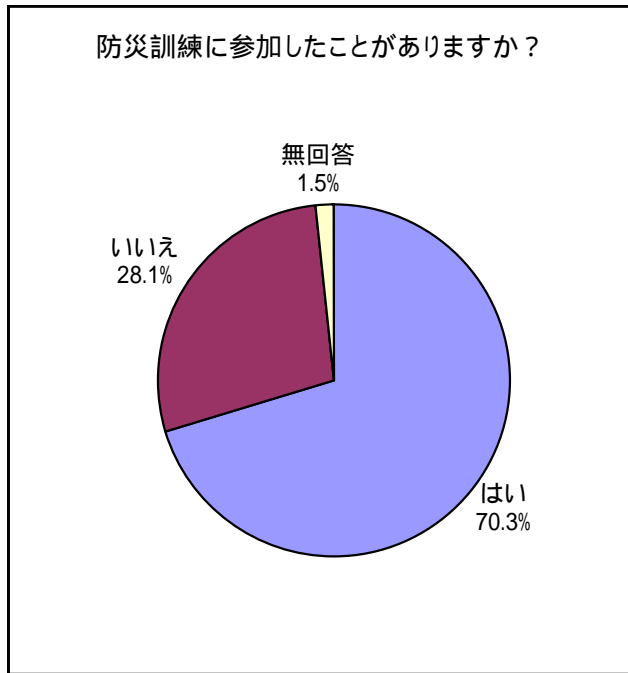


図7-1

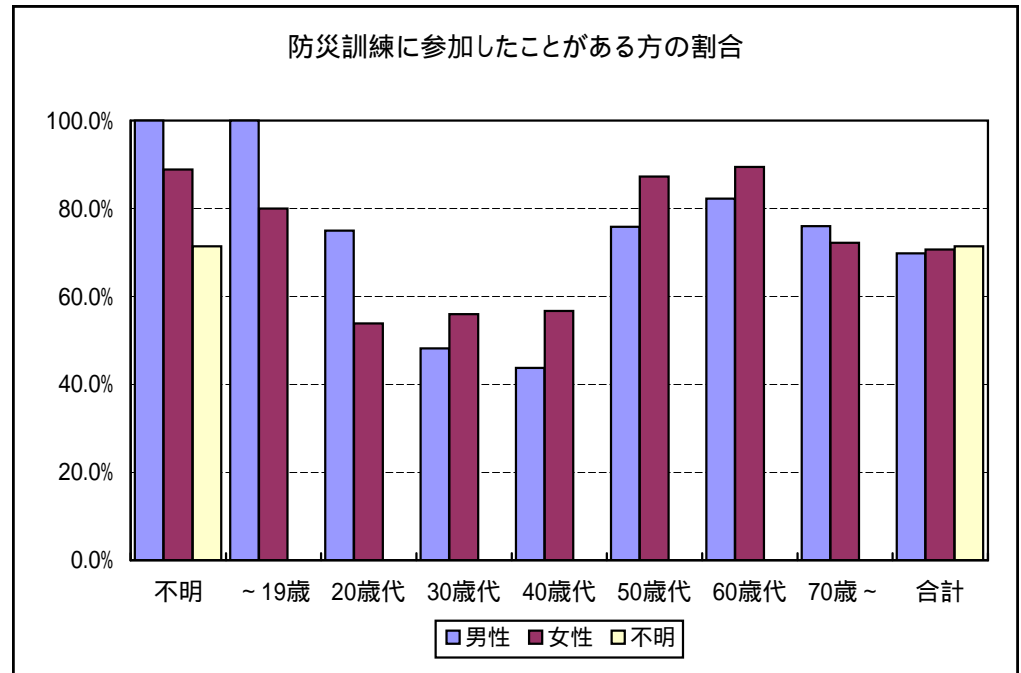


図7-2

8. 防災訓練について

防災訓練は行ったほうがいいと思いますか？

	男性	女性	不明	合計
はい	96.6%	96.2%	100.0%	96.4%
いいえ	1.3%	2.1%		1.8%
無回答	2.0%	1.7%		1.8%

表8-1

「訓練は行ったほうがいい」と答えた方の割合

	不明	～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳～	合計
男性	100.0%	100.0%	100.0%	96.3%	100.0%	100.0%	93.3%	96.0%	96.6%
女性	88.9%	100.0%	92.3%	97.3%	96.7%	100.0%	97.4%	83.3%	96.2%
不明	100.0%								100.0%
合計	94.1%	100.0%	94.1%	97.1%	97.8%	100.0%	95.2%	90.7%	96.4%

表8-2

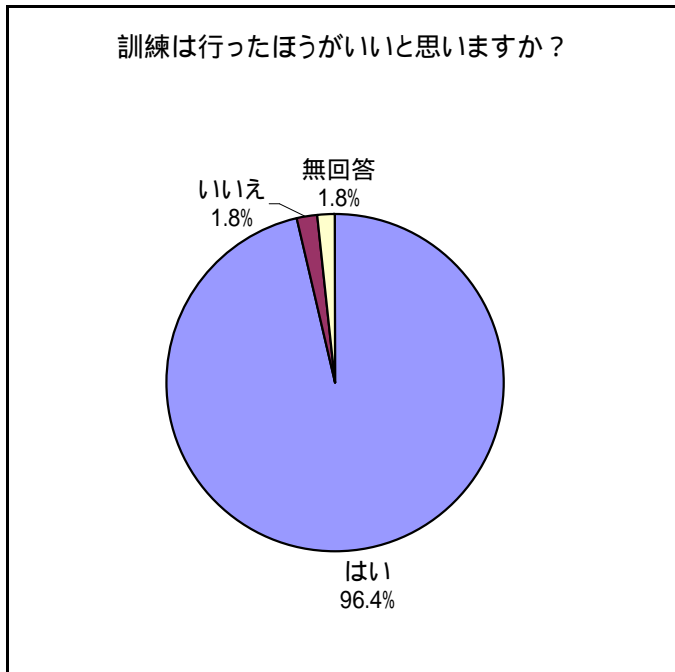


図8-1

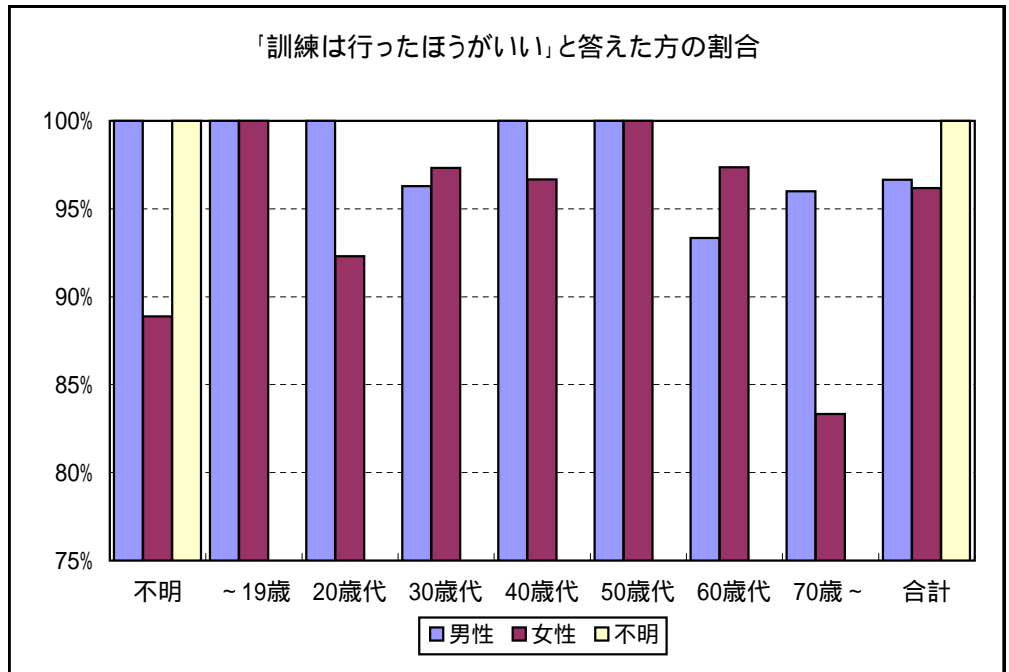


図8-2

9. 避難場所の認知度

災害時に避難する「地域防災拠点」及び「広域避難場所」を知っていますか？

	不明			～19歳		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳～	
	男性	女性	不明	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
両方知っている	100.0%	66.7%	42.9%	50.0%	80.0%	25.0%	23.1%	29.6%	34.7%	43.8%	43.3%	65.5%	51.1%	53.3%	47.4%	76.0%	44.4%
地域防災拠点のみ知っている		11.1%	14.3%	50.0%			7.7%		12.0%	12.5%	10.0%	6.9%	19.1%	15.6%	18.4%	12.0%	22.2%
広域避難場所のみ知っている		22.2%	42.9%		20.0%	75.0%	38.5%	48.1%	44.0%	31.3%	43.3%	20.7%	25.5%	24.4%	31.6%		16.7%
両方知らない							30.8%	22.2%	9.3%	12.5%	3.3%	6.9%	4.3%	4.4%			11.1%
無回答														2.2%	2.6%	12.0%	5.6%

表9-1

	合計			合計
	男性	女性	不明	
両方知っている	53.7%	43.4%	42.9%	47.3%
地域防災拠点のみ知っている	10.1%	14.5%	14.3%	12.8%
広域避難場所のみ知っている	25.5%	34.5%	42.9%	31.0%
両方知らない	8.1%	6.8%		7.2%
無回答	2.7%	0.9%		1.5%

表9-2

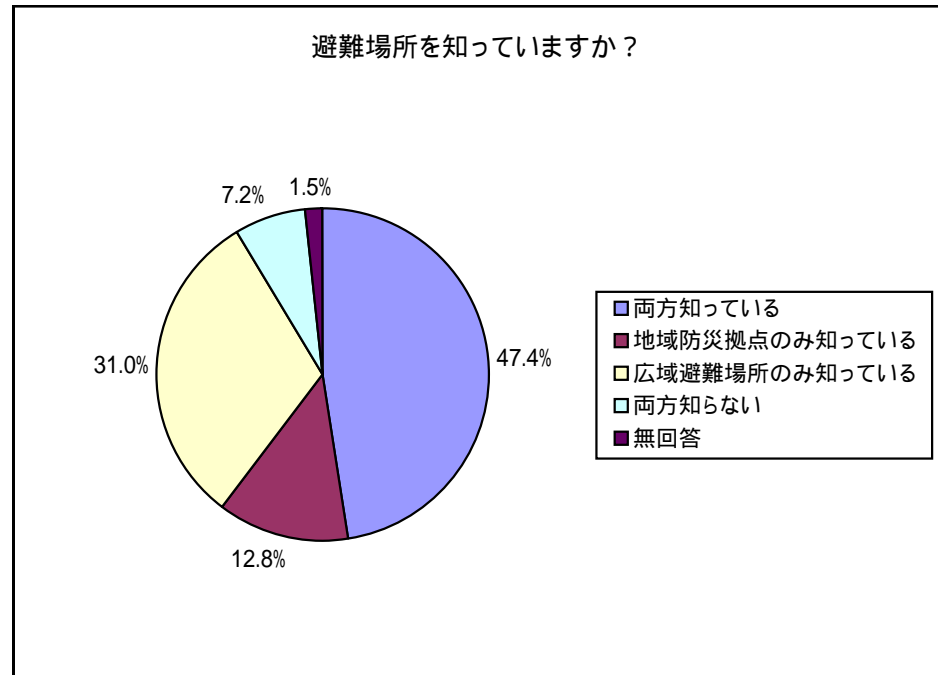


図9-2

[地域防災拠点]・「広域避難場所」を知っていますか？

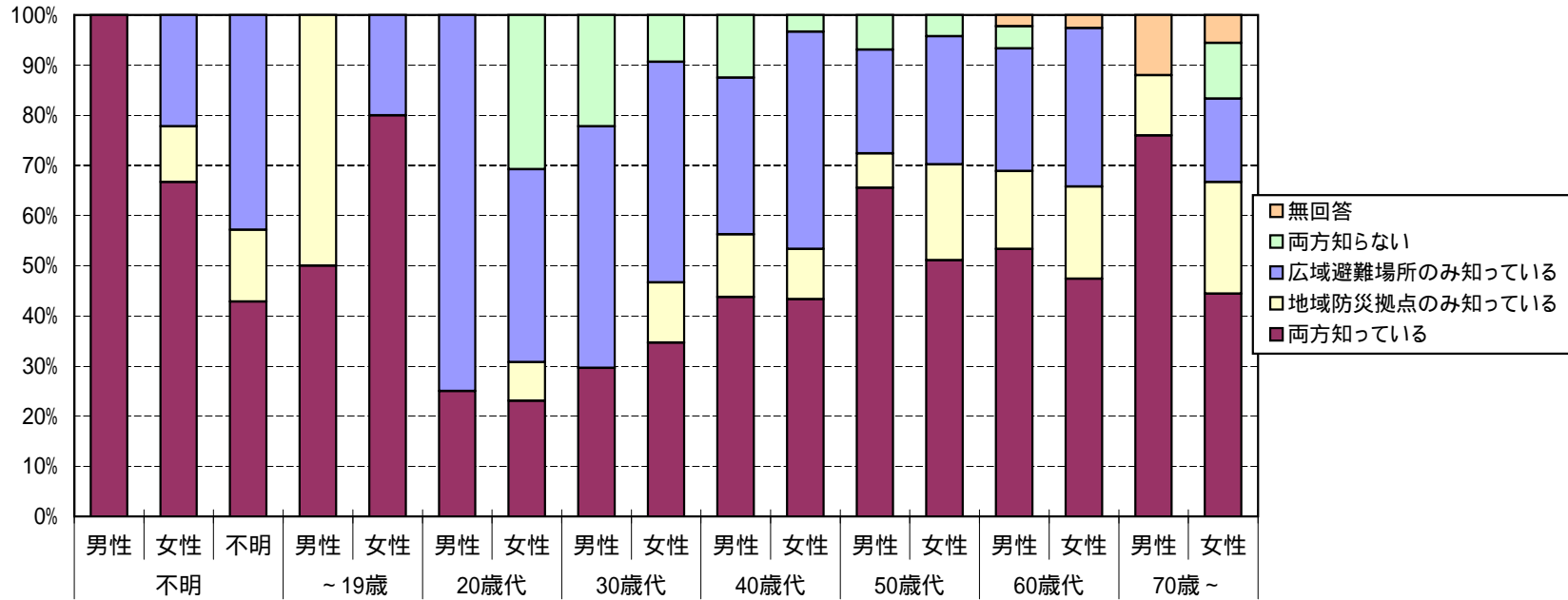


図9-2

10. 災害への備え

大地震や台風等の災害に備えて、あなたが日頃から行っていることはありますか？

	不明			～19歳		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳～	
	男性	女性	不明	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
食料・水の備蓄	100.0%	77.8%	71.4%	100.0%	80.0%	50.0%	53.8%	63.0%	78.7%	56.3%	73.3%	75.9%	80.9%	68.9%	65.8%	80.0%	72.2%
家族での話し合い		44.4%	28.6%	50.0%	40.0%	50.0%	38.5%	33.3%	29.3%	37.5%	66.7%	17.2%	31.9%	44.4%	36.8%	40.0%	38.9%
防災訓練の参加	100.0%	11.1%	42.9%	100.0%	60.0%	25.0%	15.4%	18.5%	26.7%	37.5%	26.7%	37.9%	40.4%	35.6%	55.3%	56.0%	50.0%
消火器や火災警報器の設置	100.0%	33.3%	28.6%		40.0%	25.0%	7.7%	14.8%	30.7%	18.8%	40.0%	20.7%	38.3%	42.2%	31.6%	36.0%	27.8%
自宅の耐震補強	100.0%	33.3%	14.3%				7.7%	11.1%	14.7%	6.3%	10.0%	10.3%	25.5%	11.1%	18.4%	28.0%	27.8%
擁壁・庭・植木等の改良							7.7%	7.4%	5.3%	6.3%	6.7%	10.3%	6.4%	13.3%	10.5%	4.0%	11.1%
その他									1.3%							4.0%	

表10-1

(複数回答)

	男性	女性	不明	合計
食料・水の備蓄	69.8%	74.5%	71.4%	72.6%
家族での話し合い	35.6%	37.9%	28.6%	36.8%
防災訓練の参加	37.6%	35.3%	42.9%	36.3%
消火器や火災警報器の設置	28.9%	32.3%	28.6%	30.9%
自宅の耐震補強	13.4%	17.9%	14.3%	16.1%
擁壁・庭・植木等の改良	8.7%	6.8%		7.4%
その他	0.7%	0.4%		0.5%

表10-2

(複数回答)

災害に備えて日頃から行っていることはありますか？

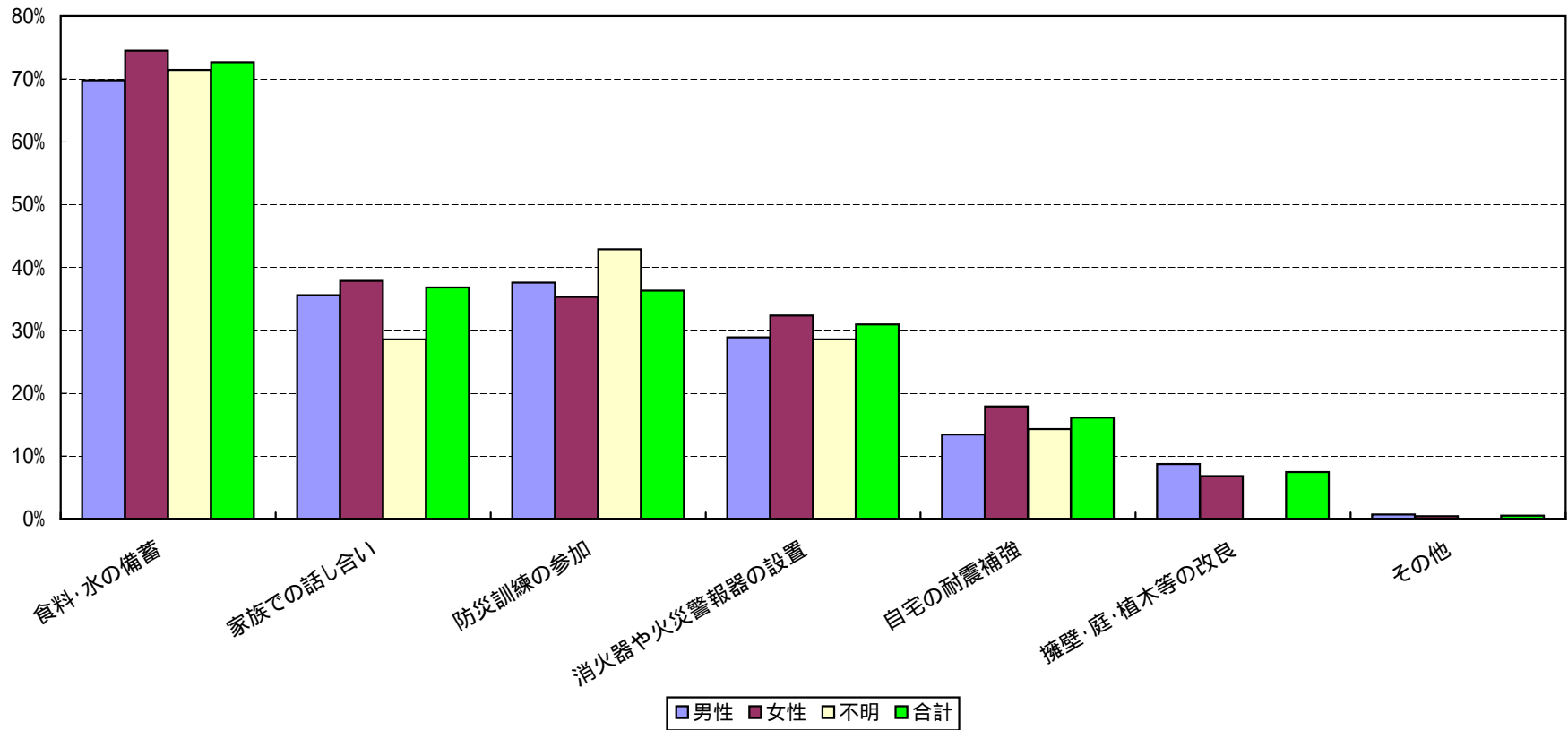


図10